

社会福祉法人 菜の花会 平成 28 年度事業報告

法人事業報告

今年度、神戸市における平成 28 年度認知症高齢者グループホーム整備事業者募集に応募し、平成 29 年 3 月 30 日付けで選考の決定を得ることができた。それにより、平成 30 年度中に神戸市北区において認知症高齢者グループホームの開設を目指すことになった。今後はケアハウス シェ・モアの運営と共にグループホーム 丘の風の開設準備を進めていくことになる。

社会福祉法人制度改革がなされ、当法人においても評議員会が設置となった。施行開始は平成 29 年 4 月からとなっているが、それに伴う法人定款変更や評議員の確保など法令に基づき手続きを進めてきた。新定款においては理事数を 7 名から最少の 6 名に変更した。

グループホームの運営が加わり、一法人二事業所となることから、法人としての適正な運営に一層努めていきたい。

1、法人実施事業

第 1 種社会福祉事業

ケアハウス シェ・モア

特定施設入居者生活介護（介護予防含む）

定員 33 名

2、理事会開催状況

開催日	出席者数	議案内容
平成 28 年 5 月 24 日	理事 7 名／7 名中 監事 2 名／2 名中	【審議事項】 <ul style="list-style-type: none">・平成 27 年度事業報告及び決算報告の件・駐車場拡張工事の件・平成 28 年度幹部職員昇給の件・平成 28 年度補正予算の件
平成 28 年 12 月 1 日	理事 7 名／7 名中 監事 2 名／2 名中	【審議事項】 <ul style="list-style-type: none">・定款変更の件・評議員選任解任委員会運営細則の件・評議員選任解任委員選任の件・評議員選任候補者推薦の件 【報告事項】 <ul style="list-style-type: none">・平成 28 年度事業認知症高齢者グループホーム応募の件

平成 29 年 3 月 30 日	理事 6 名 / 7 名 中 監事 1 名 / 2 名 中	【審議事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・平成 28 年度補正予算の件 ・平成 29 年度事業計画及び予算の件 ・新定款施行に伴う役員報酬規程案の件 ・新定款施行に伴う役員退任の件 【報告事項】 <ul style="list-style-type: none"> ・評議員選任の件 ・平成 28 年度事業認知症高齢者グループホーム選考結果の件
------------------	----------------------------------	--

3、監事監査開催状況

開催日	出席者数	監査内容
平成 28 年 5 月 23 日	監事 2 名 / 2 名 中	・平成 27 年度理事の業務執行状況及び法人の財産の状況について

4、評議員選任・解任委員会開催状況

開催日	出席者数	議案内容
平成 29 年 3 月 22 日	委員 3 名 / 3 名 中	・評議員 4 名選任の件

ケアハウス シェ・モア 平成 28 年度事業報告

ケアハウスシェ・モア事業報告

入居者数について、退居者があっても新規入居者の獲得が出来たことで年間の入居率では昨年度よりも若干高めることが出来た。パンフレットの作り直しを行ない、各方面に広報活動したことで問い合わせ件数も多く得られたと思われる。問い合わせの内容により当施設での対応が難しい場合には、関係施設を紹介し情報提供支援を行なった。ケアハウスでの入居継続が困難な入居者について、関係施設である介護老人保健施設にて状態の安定を図って頂き、再び当施設に入居頂くことで入居者確保にご協力頂いた。

介護職員の確保について、勤務回数が多い職員の退職に伴う職員確保に苦労はあったが、今年度より男性職員の雇用を行なうなど必要な職員の確保に努めた。また年度末には長年勤めた正職員の退職があったことで非常勤職員 1 名を正職員へ転換するとともに、新たに正職員を募り 1 名の正職員の確保を実施した。

以下、個別報告になります。

1、〔法令遵守〕

平成 29 年 3 月に社会福祉法に基づく所轄庁の書面監査を受けたが、指摘事項はなかった。適正な人員の配置、運営の実施など各法令に基づいた健全な事業の運営に努めている。

2、〔高齢者虐待防止〕

平成 28 年 6 月と 12 月に高齢者虐待防止研修を実施している。6 月には外部講師を招き、高齢者虐待の要因でもある認知症高齢者の行動心理について研修を行なった。他にも関係施設にて実施された研修に参加させて頂くなど職員研修を重ねた。

3、〔非常災害〕

年 2 回の消防避難訓練を実施した。

防災マニュアルを見直すことで、新たに非常災害対策計画を作成し、火災時だけでなく地震や土砂災害発生時の避難誘導に関する訓練を行なった。

4、〔安全管理〕

入居者の転倒事故のほとんどは職員の見守りの無い居室内で発生し、また同じ入居者が繰り返していることから、居室内のベッドや家具の設置場所変更やベッド臥床から床臥床への変更を実施し、転倒事故の軽減に努めた。

5、〔感染予防〕

平成 29 年 3 月に入居者 1 名がインフルエンザを発症したが、感染対策により感染拡大を防ぐことが出来た。

神戸市から感染症訪問指導員の巡回を受け、当施設の感染対策について助言を頂くなど、対応策について見直しを実施した。

6、〔職員能力向上〕

マンツーマンでの指導を行なうことで、新たに数人の職員がリーダー業務を習得することが出来た。

介護主任が中心になり普段より個別に声を掛けることで、介護技術の向上に繋がっている。

今年度は 2 名の者が介護福祉士資格を取得することが出来た。

7、〔食事管理〕

関係施設の管理栄養士に毎月訪問頂き、検食の実施、帳票類の確認、衛生状況の確認や調理作業の指導を受けることで、調理委託業者との連携強化を図った。

嗜好調査や給食会議を実施し、普段の食事や行事食において少しでも入居者に満足頂ける食事の提供に取り組んでいる。

8、〔地域連携〕

神戸学院大学ボランティア支援センターに依頼し、学生による行事協力を受けている。納涼会においては学生企画の催しも定番となっており、入居者との関係も深まっている。

9、〔サービス向上〕

運営懇談会の中で話し合われた内容やサービス満足度調査の結果を施設内にて掲示し、当施設に対する要望についても可能な範囲での取り組みを行ってきた。

10、〔協力体制〕

医療ニーズの高い方は介護老人保健施設に、認知症状の進行が見られる方はグループホームに入居頂くなど、関係施設における受け入れ先の確保に繋げた。

また反対に関係施設において状態の安定が見られるも自宅に戻ることが出来ない方の紹介を受けるなど、在宅復帰施設としての役割を果たせた。

平成 28 年度 運営実績表

◇入居者数実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新規入居者	1	0	2	0	3	1	0	2	0	1	0	1
退居者	0	5	0	0	1	0	1	1	0	2	1	1
月末入居者数	32	27	29	29	31	32	31	32	32	31	30	30

◇年間行事等実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月
行事	花見会(4日)	草餅作り(4日)	バーベキュー(15日)	七夕会(7日)	納涼会(20日)	敬老会(17日)
その他		防虫駆除(10日) 施設運営会議(12日) 職員健康診断	施設運営会議(9日) 給食会議(15日) 施設内研修(17日)	施設運営会議(7日) 給食会議(27日) 受水槽清掃(28日)	施設運営会議(4日) 運営懇談会(8日) 受水槽点検(10日) 消防設備点検(29日) 消防訓練(30日)	施設運営会議(6日) 防虫駆除(9日)

	10月	11月	12月	1月	2月	3月
行事	運動会(22日)	外食ツアー(17日)	クリスマス会(23日)	シエモア神社(1日) 書初め(1日) ぜんざい作り(4日)	節分会(3日)	ひな祭り(3日)
その他	施設運営会議(4日) 介護職員会議(18日) 給食会議(20日) 入居者健康診断	施設運営会議(4日) 職員健康診断	施設運営会議(5日) 施設内研修(16日) 消防設備点検(28日)	施設運営会議(19日)	運営懇談会(26日) 給食会議(27日)	施設運営会議(21日) 消防訓練(21日)

◇苦情件数実績

来所受付	： 0件	電話受付	： 0件	投書受付	： 0件
------	------	------	------	------	------